

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	子ども家庭支援論				
担当者氏名	久谷 明子				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択	開講年次・開講期	2年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門基礎-3 コミュニケーション能力の向上 ◎ 専門基礎-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

子どもの健やかな成長には、養育の主な担い手である子育て家庭への支援が重要である。現代家族を取り巻く社会状況や子育て家庭の抱える困難を理解し、保育所・幼稚園における子ども・子育て支援や地域の様々な取組みの現状と課題について学習する。保育者としての役割の重要性を認識し、実践に役立つ感性を磨いてくれることを期待する。

《テキスト》

必要に応じて、資料を配布する。

《参考図書》

参考書等は、適宜紹介する。

《授業の到達目標》

保育所・児童福祉施設・幼稚園などの実践現場における保護者からの相談に対して、援助・支援を行うことができる心構えと知識を習得することを目標とする。

《授業時間外学習》

予習として、配付資料の事前学習を求める場合もある。授業後、配付資料を整理し、理解を深めることが大切である。疑問点やさらに知りたい点について、図書館等を活用して発展的に調べ理解を深める。

《成績評価の方法》

平常点 25% 授業課題 25% 定期テスト 50%

《備考（教員経験の有無）》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション	授業の概要、目的、授業の進め方等
2	家庭支援の対象と役割(1)	家庭支援が求められる背景と意義
3	家庭支援の対象と役割(2)	家庭支援の構造・理念
4	子どもと家庭(1)	現代家族の人間関係と子育て
5	子どもと家庭(2)	家族の機能
6	子どもと家庭(3)	家族と地域社会
7	子ども家庭支援の実際(1)	保育所・幼稚園における家庭支援、保育者の役割
8	子ども家庭支援の実際(2)	相談援助の方法と技術
9	子ども家庭支援の実際(3)	家庭への個別支援①
10	子ども家庭支援の実際(4)	家庭への個別支援②
11	子ども家庭支援の実際(5)	家庭への個別支援③
12	制度と支援(1)	家庭支援に関わる法・制度
13	制度と支援(2)	子どもと家庭を支援する事業
14	グループワーク・発表	子ども家庭支援について考える
15	まとめ	今後の展望